

チームでチャレンジ！子どもアイデアコンテスト

「あったらいいな・・・ ー町の未来を想像しようー」

子どもアイデアコンテストの目的は、子どもたちの「夢」を育み、挑戦することの素晴らしさを感じてもらうことです。教科等との学びと関連付け、さらに、絵や立体での表現、鑑賞の活動をひとまとめの活動として、構成していきます。

アイデアを想像し、絵や立体に表現していくその過程で考えを伝え合うことは、次の指導要領でも重視されていく力です。

教科：図工


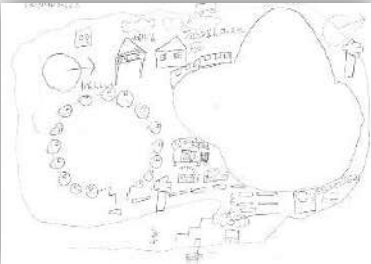

教科等との関連：社会「町の様子を調べよう」

理科「風之力」「ゴム之力」

総合「にんじんソムリエになろう！」

国語「本を使って調べよう」 1時間

0、5時間

ねらい	1学期の学習を振り返る活動を通して、あったらいいなと思うことを進んで表現しようとする。		
	授業の様子	授業のポイント・他教科等との関連	準備物
はじめ 1時間	 1学期を振り返る  アイデアをスケッチ	<p>○1学期の活動（理科、社会、総合）を振り返り、どんな発見やステキがあったか想起する。</p> <p>社会・理科・総合 0、5時間</p> <p>○風やゴムの力を使って「こんなことができれば」、町に「こんな場所があったらいいな」と思うものを考え絵や言葉で表現する。</p> <p>○ウェビングなど、さまざまな方法でイメージを広げる。</p> <p>○「できること」や「その場所にあるといいもの」を具体的にイメージする。</p> <div style="border: 1px solid #0056b3; border-radius: 10px; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <p style="color: #0056b3;">くすのきの中に遊園地があるといいな。</p> </div>	理科や社会の活動の様子のスライド
なか 2.5時間	 アイデアを交流	<p>○自由に交流し、友だちと「夢」を伝え合う。</p> <p>【留意点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 普段の授業の中に、常に自由に考えを伝え合う時間を設定する。 ・ 自由に立ち歩き、様々な友達と交流することに慣れておく。 <p>○自分のテーマと似ている友だちとチームになり、アイデアを組み合わせせてい</p>	自由に表現できるように、上質紙をたくさん



チーム編成



本で調べる。



絵と言葉で表現



みんなに発表する

く。
○イメージを自由に話し合い、絵と言葉で表現する。

【ポイント】

・チームで話し合うことで、イメージがより広がり豊かなものとなっていく。
○はっきりわからないこと、物の仕組みなどを、本で調べる。

【留意点】

・自由に活用できるように、図鑑などを教室においておく。
・図書室を活用し、調べる、知識を広げる時間を設定する。

国語「本を使って調べよう」1時間

○グループで話し合うことで詳しくなったことや、新しいアイデアを取り入れながら、絵と言葉で表現する。

【ポイント】

・理科や社会の学び、総合で感じた思いを、言葉で表現することで、他者に思いが伝わるようにする。

すべり台は、理科で学習した風の力で上に向かって滑ります。

○自分たちのアイデアを友だちに発表し、アドバイスをもらうことで、アイデアをさらに広げていく。

フードコートで昔の食べ物が食べられるといいと思うよ。

画用紙

様々なジャンルの図鑑
国語辞典

実物投影機

おわり
0.5時間



○グループで協力して、作品を完成させる。

【留意点】

必要事項を応募用紙に書き込み、作品を完成させる。

応募用紙

子どもアイデアコンテストへの応募